



平成19年6月18日

各 位

東京都港区海岸三丁目26番1号

株式会社プラネット

代表取締役社長 玉生弘昌
(コード番号: 2391)

問合せ先 執行役員常務管理本部長 染谷 実
TEL 03-5444-0811

通期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成19年3月12日付当社「平成19年7月期中間決算短信(非連結)」において発表いたしました平成19年7月期(平成18年8月1日～平成19年7月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、当社は平成19年6月18日開催の取締役会において、1株当たり期末配当金予想額を下記のとおり修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成19年7月期 業績予想の修正 通期(平成18年8月1日～平成19年7月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	千円	千円	千円
前回発表予想(A)	2,350,000	370,000	230,000
今回修正予想(B)	2,400,000	440,000	280,000
増加額(B-A)	50,000	70,000	50,000
増 加 率	2.1%	18.9%	21.7%
(ご参考)	千円	千円	千円
前期実績(平成18年7月期)	2,281,392	458,888	260,796

(参考) 1株当たり予想当期純利益 16,889円85銭

修正の主な理由

売上高につきましては、当社の主要サービスである「基幹EDIサービス」の普及促進を、「EDIがわかる本」等の販売促進ツールを活用しつつ積極的に行っております。この結果、EDI通信処理量が好調に推移するとともに、小売店に対するシステム開発のスポット売上等があり、当初予想2,350,000千円を若干上回る2,400,000千円となる見込みであります。

経常利益につきましては、次世代EDIやGDS(商品情報同期化システム)など、将来に向け積極的に経費を投入しておりますが、売上の増加及び経費節減等により、当初予想を70,000千円上回る440,000千円となる見通しです。

当期純利益につきましても、上記の影響により、280,000千円となる見込みであります。

2. 平成19年7月期 期末配当予想の修正（増配）

基準日	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
前回発表予想		2,500円00銭	5,000円00銭
今回修正予想		4,500円00銭	7,000円00銭
当期実績	2,500円00銭		
前期（平成18年7月期）実績	2,500円00銭	2,500円00銭	5,000円00銭

（注）平成19年7月期の中間配当金につきましては、平成19年4月11日に実施済みです。

配当予想修正の理由

利益配分につきましては、企業成長力の強化と経営効率の向上を目指すための内部留保の蓄積を勘案しながら各期の業績を考慮に入れて決定することを基本方針としております。

このような方針のもとに、平成19年7月期の期末配当金は1株当たり2,500円を予想しておりましたが、消費財流通情報システムの分野においてエポックメーキングな出来事である、国内初の国際標準準拠の次世代型の本格的なインターネットEDIサービス「SMOOTHEDI」の稼働開始による通信処理量の増加などの業績向上を踏まえまして、株主の皆様のご支援にお応えするため、平成19年7月期の期末配当予想を1株当たり2,000円増配し、4,500円に修正させていただきます。

なお、本件は平成19年10月下旬開催予定の定時株主総会に付議する予定であります。

※上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な予想に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上